

# 第57回京都大学宇治キャンパス産学交流会

< 化学研究所 >

◆日時 2026年2月10日(火) 13:30~17:20

◆場所 共同研究棟(化研) 1階 大セミナー室



京都大学宇治キャンパスにある4つの研究所(エネルギー理工学、生存圏、防災、化学)との産学連携や参加企業間の業種の垣根を越えた連携を目的に開催しています。今回は化学研究所との交流会です。参加は無料です。

## 《第1部:講演会》

◇ 開会のご挨拶 13:30~13:40

◇ 研究シーズ (質疑応答含む) 13:40~15:30

### 「量子情報社会を支えるスピントロニクス」

京都大学 化学研究所 教授 小野 輝男 氏

コンピューターを代表とするエレクトロニクスは、電子の「電荷」を電場で制御する技術です。電子は「電荷」に加えて、磁石のもととなる「スピン」と呼ばれる角運動量をもっています。この「スピン」を磁場で制御することで、磁石の向きで情報を記録する磁気記録が発展してきました。現在、電子の二つの自由度である「電荷」と「スピン」の両方を制御することで、エレクトロニクスの更なる発展を成し遂げようとする研究が盛んに行われています。本講演では、このスピントロニクスと呼ばれる研究分野の発展と展望について、具体的デバイスを挙げながら説明します。



### 「有機 EL の最新動向」

京都大学 化学研究所 教授 梶 弘典 氏

電気を流す材料といえば金属や半導体、発光といえば蛍光灯や無機半導体というのが長らくの常識でした。こうした常識に挑み、「有機物に電気を流して光らせる」という基礎研究が先人たちによって進められましたが、有機物はそもそも絶縁体であるため、当初は否定的に受け止められていたのも当然と言えます。しかし現在では、導電性高分子として、さらに有機 EL としてスマートフォンやテレビなどに広く実用化されるに至っています。本講演では、この有機 EL についてお話しします。



◇ 関連企業紹介 (質疑応答含む) 15:40~16:20

### 「変化する素材産業界でのマテリアルズインフォマティクスの活用」

積水化学工業株式会社

R&D センター先進技術研究所 所長 日下 康成 氏

素材産業を取り巻く環境は大きく変化してきています。その中で、新素材の開発への要求は増大し、その反面速度の向上と高い機能の両立が求められています。本講演では、その解決手段として注目されているマテリアルズインフォマティクス(MI)の企業への導入と活用に関してお話しします。



◇ 施設見学 極低温物性化学実験室・有機 EL 作製装置 16:20~17:20

《第2部:懇親会》 参加費制 レストランきはだ(宇治キャンパス内) 17:30~19:00

- ◆主催 京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会・京都府中小企業技術センター・(公財)京都産業 21
- ◆共催 京都大学化学研究所・京都やましろ企業オンリーワン倶楽部
- ◆協力 宇治市

# 参加申込書

第57回京都大学宇治キャンパス産学交流会(2月10日(火)開催)

【WEB 申し込み】 京都府中小企業技術センターホームページ TOP ページ  
「第57回京都大学宇治キャンパス産学交流会」より

【E-mail/FAX での申し込み】

E-mail: keihanna@kptc.jp / FAX:0774-66-7546

【締め切り】 2月6日(金)(先着50名)

【参加費】 第1部:無料/第2部:企業連絡会員2000円・会員外5000円(講演会受付時に徴収)

\*ご記入いただいた個人情報は開催者で共有するとともにイベント等のご案内に利用することがあります

会社名				
所在地	〒			
氏名	所属	電話番号	E-mail	参加(○印)
				1部・2部
				1部・2部
				1部・2部

← 交流会で配付する参加者名簿(所属・氏名)への掲載を希望されない場合はチェック✓をお願いします。

●公共交通機関の利用にご協力ください(お車ご利用の際は 南門(守衛室)での駐車手続きが必要です)





# 京都大学 宇治キャンパス 産学交流会 に参加しませんか？

## Q1. 京都大学の宇治キャンパスってどこにあるの？

- A1. 京都府宇治市の黄檗にあります。  
JR奈良線黄檗駅から徒歩約5分、  
京阪電鉄宇治線黄檗駅から徒歩約7  
分のところですよ。  
地域の方に愛される明るいキャン  
パスです。



## Q2. 産学交流会ではどのようなことをしているの？

 <p>京都大学 エネルギー理工学研究所</p> <p><a href="http://www.iae.kyoto-u.ac.jp/new-iae/">http://www.iae.kyoto-u.ac.jp/new-iae/</a></p>	 <p>共同利用・共同研究拠点 京都大学 生存圏研究所</p> <p><a href="https://www.rish.kyoto-u.ac.jp/">https://www.rish.kyoto-u.ac.jp/</a></p>	 <p>京都大学防災研究所 Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University</p> <p><a href="https://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/">https://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/</a></p>	 <p>京都大学 化学研究所</p> <p><a href="https://www.kuicr.kyoto-u.ac.jp/sites/">https://www.kuicr.kyoto-u.ac.jp/sites/</a></p>
--	---	--	--

- A2. 宇治キャンパス内の4つの研究所（エネルギー理工学研究所・生存圏研究所・防災研究所・化学研究所）に在籍の先生方による講演や、京大と企業との産学交流で生み出された製品や開発の実績の紹介を行っています。また、会員企業の紹介や普段はなかなか見られない研究施設の見学をした後に、キャンパス内にあるレストラン等で食事をしながら交流を深めています。  
「地元企業×若手研究者交流 Café」を開いたときは、ラフな雰囲気の中で、若手研究者や学生に地元の企業が誇る技術力を知ってもらおうきっかけ作りとなりました。



## Q3. どんな人が参加しているの？

- A3. おもに、京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会の会員企業の社員さんで、中には社長さんや部長さんもお見えになります。会員以外の方の参加も大歓迎です。  
当センターのHP やメルマガを見て申し込まれる方が大勢いらっしゃいます。

## Q4. 参加するにはどうすればいいの？

- A4. 開催前に京都府中小企業技術センターのホームページに案内記事（申し込み書）が掲載されますので、そちらよりお申し込みいただけます。当センターのメルマガ会員に登録していただくと他のセミナー情報等も含めご案内をお届けできます。（下記 HP 参照）  
また、郵送、FAX などでもご案内できますので、けいはんな分室にお申し付けください。開催前にご案内いたします。

## Q5. キャンパス内にはどんな研究施設があるの？

- A5. 施設見学では「強震応答・耐震構造実験室」（写真左）、「ヘリオトロン J」（写真右）など珍しい施設を見ることができ好評です。他過去の見学施設は以下の通りです。



- ◇エネルギー理工学研究所  
小型中性子源イオン加速器／慣性静電閉じ込め核融合装置／自由電子レーザー／核磁気共鳴装置
- ◇生存圏研究所 材鑑調査室／DASH 植物育成サブシステム／森林代謝機能化学分野研究室／高度マイクロ波エネルギー伝送実験装置
- ◇防災研究所 境界層風洞実験室／防災ミュージアム／遠心力载荷実験装置／宇治川オープンラボラトリー実験棟
- ◇化学研究所 モノクロメータ搭載低加速原子分解能分析電子顕微鏡／動的核偏極 NMR／無機先端機能化学研究室／有機合成実験室及び共通分析実験施設／レーザー物質科学研究室

## Q6. 参加費用は？

- A6. 通常は、企業連絡会員（年会費 10,000 円／社）になっていただきます。  
セミナー等の参加は、会社ごとに複数人数でも可能です。  
産学交流会は 1 部と 2 部に分かれています。セミナーや施設見学を行う 1 部には、無料で参加いただけます。2 部の懇親会は会員 2,000 円／人、一般 5,000 円／人の会費をいただきますが、大学の先生や企業の方同士で会食をしながら本音の交流ができて、あっと驚く産学交流ができるかも!?

## Q7. 主催の京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会って？

- A7. 「京都大学」や「京都大学教授」と聞けば、「縁のないところ」、「何を話せばいいのかわからない」など思われるかもしれません。  
しかし、大学の先生も企業のアイデアに興味を持ち、期待をされています。  
今までのお互いに遠慮している関係から、肩のこらない気さくな関係を築くことを目的に設立、活動しています。

## Q8. 京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会への入会は？

- A8. 入会（年会費 10,000 円／社）は毎年度はじめより受け付けています。詳しい活動内容や入会申込み方法は京都府中小企業技術センターの HP に掲載されていますので、ぜひご覧ください。また、資料の郵送もできますので、お気軽にお申し付けください。

～令和7年度～

# 京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会 会員募集のご案内



京都大学宇治キャンパスにある4研究所（エネルギー理工学研究所、生存圏研究所、防災研究所、化学研究所）との産学連携や会員企業間の業種の垣根を越えた企業連携をはかることなどを目的とし平成23年より会員制で活動をしています。

## 1 交流内容 講演、産学連携の実例紹介、会員企業紹介、京大施設見学、企業展示等



京大の先生の講演に聞き入る参加者



実際に連携によって何が生まれたか



無機先端機能化学研究室の設備見学



宇治川オープンラボラトリー  
施設の見学・体験

## 2 年会費 10,000円/社

会費は、企業単位でお申し込みください。参加は、複数人でも構いません。

## 3 会費 京都信用金庫久御山支店（店番087） 普通0350396 納付先 京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会 会計 安田知穂 （振込手数料は申込者でご負担願います。）

4 幹 事 三和研磨工業株式会社 竹ノ内壮太郎（宇治市）  
株式会社山岡製作所 山岡靖尚（城陽市）  
プラスコート株式会社 安田知穂（久御山町）

5 問合せ先 京都府中小企業技術センター けいはんな分室  
(事務局)

〒619-0294

関西文化学術研究都市（京都府 精華・西木津地区）

けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）内

電話 0774-95-5050 FAX 0774-66-7546

E-mail: keihanna@kptc.jp

URL: <https://www.kptc.jp/sangakukou/kyodai-uji/>



振り込みの際して、請求書・領収書が必要な場合やその他不明なことがあれば、事務局までご連絡ください。

なお、事務局は不在にしている場合がありますので、メールでお問い合わせしていただければ、対応させていただきます。

京都府中小企業技術センターけいはんな分室 宛

E-mail [keihanna@kptc.jp](mailto:keihanna@kptc.jp) FAX 0774-66-7546

令和7年度「京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会」入会申込書

会社名			
所在地			
担当者氏名	所属	電話	E-mail

※担当者の方や担当部署が複数ある場合には、確実に連絡が届くように複数の連絡先を記入してください。また、代表の方を一番上の欄にご記入願います。